

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

記

演題：ニワトリ・ラット・ヒト顎関節の構造上の特徴

講師：北海道医療大学歯学部口腔構造機能発育学系解剖学分野
柴田 俊一 客員教授

日時：2026年9月8日(火) 17:00-19:00

場所：M&D タワー共用セミナー室 11 (M&D タワー 6 階)

内容：

は虫類までの顎関節は(口蓋)方形骨と下顎骨(関節骨)の間に存在するが(一次顎関節)、哺乳類の顎関節は側頭骨と下顎骨(齒骨)の間に二次的に形成されたもので、一次顎関節は聴覚器に転用され、ツチ骨-キヌタ骨関節となっている。

本講義ではニワトリの一次顎関節の構造上の特徴を靱帯、半月等の関節付属物も含めて解析し、ラットおよびヒトの二次顎関節の構造と比較することで顎運動との関連を考察する。

連絡先：口腔顎顔面解剖学分野 藤川芳織

内線：5442